

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】 第 6 部門第 2 区分
 【発行日】 平成 19 年 8 月 2 日 (2007.8.2)

【公開番号】 特開 2006-78663 (P2006-78663A)
 【公開日】 平成 18 年 3 月 23 日 (2006.3.23)
 【年通号数】 公開・登録公報 2006-012
 【出願番号】 特願 2004-261215 (P2004-261215)
 【国際特許分類】

G 0 3 B 17/02 (2006.01)

G 0 3 B 17/18 (2006.01)

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

H 0 4 N 101/00 (2006.01)

【F I】

G 0 3 B 17/02

G 0 3 B 17/18 A

G 0 3 B 17/18 Z

H 0 4 N 5/225 A

H 0 4 N 5/225 F

H 0 4 N 101:00

【手続補正書】

【提出日】 平成 19 年 6 月 15 日 (2007.6.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

タッチパネルの表面の押圧を検知する検知手段と、

前記検知手段の検知するタッチパネルの押圧が所定のしきい値未満である間に、タッチパネルの押し方に関わる条件を取得する取得手段と、

前記検知手段の検知するタッチパネルの押圧が前記しきい値以上になると、前記取得手段により取得されたタッチパネルの押し方に関わる条件に基づいて、撮影のパラメータを設定する設定手段と、
 〃からなることを特徴とするカメラ。

【請求項 2】

前記取得手段は、タッチパネルを押した位置の x y 座標、押圧量あるいは押下時間について取得することを特徴とする請求項 1 に記載のカメラ。

【請求項 3】

前記設定手段は、前記取得手段が取得した、x y 座標、押圧量あるいは押下時間の大きさに応じて撮影のパラメータを設定することを特徴とする請求項 2 に記載のカメラ。

【請求項 4】

前記設定手段は、露出時間、露出絞り、フォーカス距離、ズーム・ワイド、ホワイトバランスあるいは画像品質のいずれかの撮影のパラメータを設定することを特徴とする請求項 3 に記載のカメラ。

【請求項 5】

前記設定手段は、前記取得手段が取得した押下時間の大きさに応じて露出時間を設定する

ことを特徴とする請求項 3 に記載のカメラ。

【請求項 6】

前記設定手段は、前記取得手段が取得した x 座標の大きさに応じて露出絞りを設定することを特徴とする請求項 3 に記載のカメラ。

【請求項 7】

前記設定手段は、前記取得手段が取得した y 座標の大きさに応じてフォーカス距離を設定する

ことを特徴とする請求項 3 に記載のカメラ。

【請求項 8】

前記取得手段が取得するタッチパネルの押し方に関わる条件と、該取得手段が取得した条件に基づいて前記設定手段が設定する撮影のパラメータとは、前記検知手段によりタッチパネルの表面の押圧が検知されるより前に対応付けられている

ことを特徴とする請求項 3 に記載のカメラ。

【請求項 9】

前記取得手段が取得するタッチパネルの押し方に関わる条件と対応付けられていない撮影のパラメータは、オート設定とする

ことを特徴とする請求項 8 に記載のカメラ。

【請求項 10】

前記取得手段が取得するタッチパネルの押し方に関わる条件は、取得された値が所定の設定値未満の場合はその値に対応する撮影のパラメータをオート設定とし、前記設定値以上の場合は前記設定手段がその値の大きさに応じて撮影のパラメータを設定する

ことを特徴とする請求項 3 に記載のカメラ。

【請求項 11】

前記取得手段が取得するタッチパネルの押し方に関わる条件は、取得された値が所定の設定値を超える場合はその値に対応する撮影のパラメータをオート設定とし、前記設定値以下の場合は前記設定手段がその値の大きさに応じて撮影のパラメータを設定する

ことを特徴とする請求項 3 に記載のカメラ。

【請求項 12】

前記タッチパネルの押し方に関わる条件に応じた前記撮影のパラメータを画面上に表示する表示手段と

をさらに備えたことを特徴とする請求項 3 に記載のカメラ。

【請求項 13】

前記検知手段の検知するタッチパネルの押圧が前記しきい値以上になると、前記設定手段により設定された撮影のパラメータに基づいて撮像を行う撮像手段と

をさらに備えたことを特徴とする請求項 1 から請求項 12 のいずれかに記載のカメラ。

【請求項 14】

撮像装置に用いる表示画面に配置されたタッチパネルの表面を押圧することによって画面上の位置情報を入力するタッチパネル撮像操作方法であって、

最初に前記タッチパネルを押す際の押圧が所定のしきい値未満である間に撮影時の 1 つまたは複数のパラメータを設定する過程と、

前記タッチパネルを押す際の押圧が前記しきい値以上になると、前記パラメータを設定する過程で設定された条件下で撮影を行う過程と

からなることを特徴とするタッチパネル撮像操作方法。

【請求項 15】

前記パラメータを設定する過程においては、前記タッチパネルを押した位置情報として、x y 座標、押圧量あるいは押下時間を検出することにより前記パラメータを設定することを特徴とする請求項 14 に記載のタッチパネル撮像操作方法。

【請求項 16】

装置に設けられたタッチパネルの表面を押圧することによって画面上の位置情報を入力するタッチパネル操作方法であって、

タッチパネルを押す際の押圧が所定のしきい値未満である間に、入力された位置情報に基づいて、前記装置の設定条件についての1または複数のパラメータを設定する過程と、

前記タッチパネルを押す際の押圧が前記しきい値以上になると、前記パラメータを設定する過程で設定された条件で前記装置の設定を行う過程とからなることを特徴とするタッチパネル操作方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記目的を達成するために、本発明のカメラは、タッチパネルの表面の押圧を検知する検知手段と、前記検知手段の検知するタッチパネルの押圧が所定のしきい値未満である間に、タッチパネルの押し方に関わる条件を取得する取得手段と、前記検知手段の検知するタッチパネルの押圧が前記しきい値以上になると、前記取得手段により取得されたタッチパネルの押し方に関わる条件に基づいて、撮影のパラメータを設定する設定手段と、を備えた構成とされる。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

取得手段により取得されるタッチパネルの押圧に関わる条件と、押し方に関わる条件に基づいて設定される撮影のパラメータとは、撮影準備動作でタッチパネルが押下されるよりも先に対応付けられているのが好ましい。対応付けられていない撮影のパラメータは、オート設定とするのが好ましい。タッチパネルの押し方に関わる条件と対応付けられた撮影のパラメータについて、所定の設定値未満の場合はその値に対応する撮影のパラメータをオート設定とし、その設定値以上の場合は設定手段が撮影のパラメータを設定することとしてもよい。また、所定の設定値を超える場合はその値に対応する撮影のパラメータをオート設定とし、その設定値以下の場合は設定手段が撮影のパラメータを設定することとしてもよい。タッチパネルの押下により設定された撮影のパラメータの値をカメラの画面上に表示することとしてもよい。